

令和7年度 第3回小学校あり方検討委員会



と き：令和7年12月23日（火）18：30～
と ころ：九重町役場301会議室

説明事項

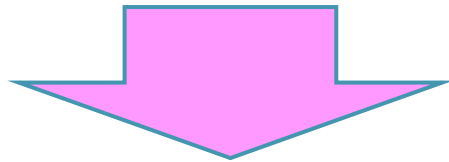
1. 教育環境について（前提）
2. 基本計画の「理念」を生かした「新たな」計画づくり
3. 各地域での学校とのかかわりや関係づくり

教育環境について（前提）

◎少人数・小規模校（複式）などの現状を踏まえ検討

【検討依頼事項】

- ①魅力ある学校づくりについて
- ②少人数教育及び地域密着型教育の充実



このえ学園基本計画をベースに特色ある教育を展開

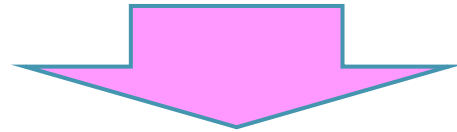
一定の成果が出ているが、マンネリ化や教員の負担感などの課題がある

基本計画の「理念」を生かした「新たな」計画づくり

改めて地域と学校の間係を考える

(例) 野矢校区の親子山村留学制度の取り組み
地域と学校の間係を深める1つの試み

成果：留学生や検討する体験者、地域とのつながり
課題：後継者不足、特定の地域に限られる



各地域の可能性を広げるため、親子山村留学制度がもっている
地域と学校の間係づくりを参考に、各学校区で独自の取り組み
ができないか検討

◎ 検討結果を基本計画に位置付ける

各地域での学校とのかかわりや関係づくり

各地域の可能性を広げるため、また、子どもたちの**学力（生きる力）**を保障するために考えられることは何か？

考えられる3つの柱

- ・子どもと学校間 関係 留学や教員交流 等
- ・子どもと地域間 関係 地域独自行事に責任をもって参画（企画・運営等）
- ・地域間 関係 他地区からの学びや交流

キーワード

夢、創造、創り出す、連携、協働、つながる、つながりづくり